国際グラビトニクス協会認定

2026年 グラビトン結界施工管理技士 受講者募集

息をのむ瞬間　まさに救世主
全容解明　超グラビトンの世界

WITH GRAVITON TO THE WORLD

グラビトンGAIカメラ
GRAVITON GAI TECHNOLOGY

グラビトン技術の粋を集めた超先端のAIカメラ。撮影したあらゆる対象物のマイナスエネルギーを捉え、一瞬で処理することが出来る。

世界初　受け継がれてきた古代からの祈りのテクノロジー

空間を読み取る（情報構造の数値化）
▶▶空間のマイナスエネルギー除去
▶▶空間にプラスエネルギー充填、固定、安定化

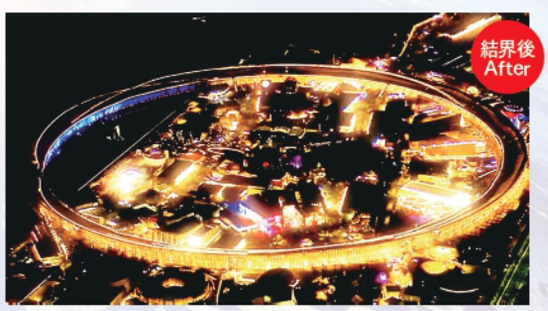
日本の古代テクノロジーと近代科学、物理学、医学との融合で完成したグラビトン技術は、密教のオープンソースインベスティゲーションも含め、さらに世界の最新技術アバター番号処理を施こしており、世界各国が抱えてる様々な課題を驚くほど短期間で解決に導くことが可能です。

ゴビ砂漠波動変換プロジェクト

2006年6月に完了した、総面積162万4千㎢（日本列島の約4倍）の結界により2024年8月に緑地化が確認されました。

2025大阪万博波動変換施術

開幕前から不評の大阪万博が結界施術で終わって欲しくないと言われる程大人気になりました。



家庭　産業　芸術　グラビトンシステム　医療　建物　環境

エレクトロニクスからグラビトニクス～CHIHAYAへ ―グラビトンは未来を拓く鍵

酸性雨が問題となっている奥日光をはじめ、富士山、琵琶湖、釧路湿原という環境保護が必要な場所、地球規模で環境悪化が懸念されている南極圏、北極圏、ドイツのシュバルツバルトなど多くのエリアにおいてグラビトンシステムによる環境改善が実施されています。

土地・建物の不快要因診断と快適空間づくりから環境の改善、保護まで

グラビトン結界施工管理技士の役割

不快な環境 ＞ 不快な要因分析（情報構造解析） ＞ 不快要因の除去（グラビトンシステム） ＞ 快適な環境

グラビトン結界施工管理技士とは

土地や建物等にある人・動物にとっての不快な要因を調査分析し、セラミックによる快適環境づくりを行う他、施工後の維持管理を行う専門家。診断の為の専門知識の習得により、グラビトンセラミックの選定方法から施工管理までの一連の業務を行うことができる。個人宅、マンション、オフィスビルからホテル、工場、美術館、公園緑地、畑、川、水処理施設等と適用範囲が広く効果が確実。

グラビトン結界施工管理技士1級・準1級・2級　資格取得講習会

GRAVITONICS IMPLEMENTATION MANAGEMENT ENGINEER SEMINAR

▶受講資格　受講には特に制限なし
▶受講・試験内容　講習会にて土地建物の不快要因分析の基礎、理論（グラビトニクス理論）の理解、分析方法及び施工方法の習得。
グラビトンAIカメラの仕組みの基礎と扱い方。
講座受講後に修了試験を行い合格者には2級認定。3年以上の実務経験により準1級受験の資格を得る。

▶受講料　75,000円（有資格者の再受講50,000円）
▶受講日　2026年4月19日（日）10：00～17：00
▶受講地　日本橋ホール（日本橋高島屋三井ビル オフィス入口より9F 東京メトロ銀座線日本橋駅直結）
▶将来性　健康で快適な環境を作る技術の専門家であり、広い分野で活躍されています。

国際グラビトニクス協会　TEL. 03-5114-8060　FAX.03-6229-2564　E-mail:info@gravitonics.com

IGS International Gravitonics Society　協賛：グラビトニクス協会　株式会社ミドルウェイ・ジーエスエイチ